

一般社団法人 倫理研究所 北海道倫理法人会 設立35周年記念式典開催



〈発行所〉
一般社団法人 倫理研究所
北海道倫理法人会
札幌市白石区中央2条6丁目1-38
SOC白石ビル2F
http://www.hokkaido-rinri.jp
hokkaido@hokkaido-rinri.jp
〈発行責任者〉
広報委員長 佐藤欣一

〈あいさつ〉
5年後に「あの2020年の経験があつたからこそ、自己革新ができ、大苦難を乗り越えられた」と言えるように。

北海道倫理法人会 会長 **高橋 秀一**



北海道倫理法人会が設立35周年を迎えることができました。昭和60年7月20日、全国で22番目の都道府県倫理法人会としてスタートして以来、諸先輩皆様方の「倫理の学びへの熱い想い」が脈々と受け継がれ、おかげで、こうして35年を迎えることができましたことを、本当に嬉しくまた心より感謝申し上げます。

私たちの学びは、倫理法人会憲章(目的)にもありますように、実行によって直ちに正しさが証明できる純粋倫理を基盤に、経営者の自己革新をはかり、心の経営を目指す人々のネットワークを拡げ、共尊共生の精神に則った健全な繁栄を実現し、地域社会の発展と美しい世界づく

り貢献することを目的とした団体であります。私は、入会して16年が経ちますが、毎日この目的の重要性を感じ、日々実践しております。

さて今年には戦後最大の困難と言われるほどの、新型コロナウイルスの感染による世界恐慌が襲ってきました。まさに、新型コロナウイルスの影響により経済活動が停滞し、また家庭内ではストレスの影響で、虐待増加など様々な問題が発生する事態となりました。現在、ワクチンや治療薬の開発を懸命に行い、感染防止や治療薬の普及に向け世界的な取り組みが行われておりますが、この混乱による世界経済の低迷はしばらく続くと思われ、また今後は、全世界が新しい生活様式になり、仕事においてもソーシャルディスタンスの確保をしながら、未来を創り上げていかなくてはならない時代になると言われております。

だからこそ私たちは、倫理法人会憲章にもありますように、「経営者の自己革新」と「心の経営を目指す人々のネットワークを拡げ」、これからの、新しい時代に大いなる希望と明るい未来を創造し、この厳しい時代を乗り越えていく覚悟を持ち行動していくことが大切であると感じます。

今から5年後、北海道倫理法人会設立40周年を迎える時には、全道会員企業3000社を達成し、あの2020年の経験があつたからこそ、自己革新ができ、大苦難を乗り越えられたと言えるように、これからの時代を会友の皆様と、倫理の学びを基盤に、家庭・事業をより良いものにして参りましょう。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ソーシャルディスタンスを守り62名が参加し、YouTubeで全道に同時配信。

令和2年7月10日、北海道倫理法人会設立35周年記念式典がプレミアホテルTSUBAKIにて開催されました。

当初はご来賓、会員様をお迎えした式典を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止を優先し、一般社団法人倫理研究所法人局より内田文明局長、松本真志方面長、内田靖士副方面長、北海道三役、

監査・相談役・正副委員長28名、道内各単体会長、専任幹事31名、合計62名での開催となりました。

会場内はソーシャルディスタンスを守った配席とし、また初の試みとして、式典への参加が叶わなかった全道の会員様にむけてYouTubeでのライブ中継も導入しました。

午後4時30分、北海道倫理法人会 徳井孝生事務長の進行で

開式。国歌演奏の拝聴後、坂口典正幹事長による設立35周年に至るまでの経過報告に続き、活動表彰。会員数純増94カ月継続中の札幌西倫理法人会、そして単体会員による経営者モーニングセミナー・活力朝礼の導入・倫理指導・富士研セミナー参加・賞詞交歓会の5つの倫理法人会活動への参加を自単会参加率として集計し、60%以上を達

成した札幌豊平倫理法人会・千歳市倫理法人会・札幌東倫理法人会・札幌南倫理法人会が、北海道倫理法人会高橋秀一会長より表彰されました。

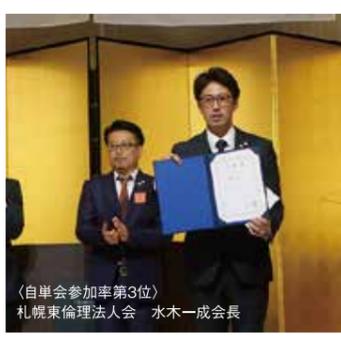
内田文明局長の式辞では、35年前に札幌での設立と普及拡大に尽力された先人の方々熱意と行動力が、今の北海道倫理法人会17単会に受け継がれているとお話をされました。

式典の最後は高橋秀一会長による謝辞。新型コロナウイルスによる生活スタイルや働き方などの社会構造の変化があっても、倫理の学びを基盤に明るい未来を創りあげるという決意を述べられ、閉式となりました。

成した札幌豊平倫理法人会・千歳市倫理法人会・札幌東倫理法人会・札幌南倫理法人会が、北海道倫理法人会高橋秀一会長より表彰されました。

内田文明局長の式辞では、35年前に札幌での設立と普及拡大に尽力された先人の方々熱意と行動力が、今の北海道倫理法人会17単会に受け継がれているとお話をされました。

式典の最後は高橋秀一会長による謝辞。新型コロナウイルスによる生活スタイルや働き方などの社会構造の変化があっても、倫理の学びを基盤に明るい未来を創りあげるという決意を述べられ、閉式となりました。



久しぶりに北海道倫理法人会の役職者や単会の会長、専任幹事が一堂に会し、厳粛な空気の中、設立35周年をお祝いすることができましたことは、たいへん嬉しく思います。

会員数純増94ヶ月の札幌西倫理法人会の上村会長や倫理法人会活動への参加率No.1、7割強の会員に会の活動に参加していただいた札幌豊平倫理法人会の会長、専任幹事の皆様方の輝かしい顔を拝見することができました。

苦しいことも多々あったと思いますが、全17単会の皆様には一年間倫理法人会の活動を支えていただき感謝いたします。

次の節目である40周年には、3000社の倫友の笑顔でお祝いできることを祈念いたします。

久しぶりに北海道倫理法人会の役職者や単会の会長、専任幹事が一堂に会し、厳粛な空気の中、設立35周年をお祝いすることができましたことは、たいへん嬉しく思います。

会員数純増94ヶ月の札幌西倫理法人会の上村会長や倫理法人会活動への参加率No.1、7割強の会員に会の活動に参加していただいた札幌豊平倫理法人会の会長、専任幹事の皆様方の輝かしい顔を拝見することができました。

苦しいことも多々あったと思いますが、全17単会の皆様には一年間倫理法人会の活動を支えていただき感謝いたします。

次の節目である40周年には、3000社の倫友の笑顔でお祝いできることを祈念いたします。

久しぶりに北海道倫理法人会の役職者や単会の会長、専任幹事が一堂に会し、厳粛な空気の中、設立35周年をお祝いすることができましたことは、たいへん嬉しく思います。

会員数純増94ヶ月の札幌西倫理法人会の上村会長や倫理法人会活動への参加率No.1、7割強の会員に会の活動に参加していただいた札幌豊平倫理法人会の会長、専任幹事の皆様方の輝かしい顔を拝見することができました。

苦しいことも多々あったと思いますが、全17単会の皆様には一年間倫理法人会の活動を支えていただき感謝いたします。

次の節目である40周年には、3000社の倫友の笑顔でお祝いできることを祈念いたします。

久しぶりに北海道倫理法人会の役職者や単会の会長、専任幹事が一堂に会し、厳粛な空気の中、設立35周年をお祝いすることができましたことは、たいへん嬉しく思います。

会員数純増94ヶ月の札幌西倫理法人会の上村会長や倫理法人会活動への参加率No.1、7割強の会員に会の活動に参加していただいた札幌豊平倫理法人会の会長、専任幹事の皆様方の輝かしい顔を拝見することができました。

苦しいことも多々あったと思いますが、全17単会の皆様には一年間倫理法人会の活動を支えていただき感謝いたします。

次の節目である40周年には、3000社の倫友の笑顔でお祝いできることを祈念いたします。

北海道倫理法人会副会長
会員満足委員長
大塚 英夫

本年2月より新型コロナウイルスの世界的な流行がはじまり、北海道、政府からも緊急事態宣言が発令されました。不要不急の外出を控えるよう通達があり、社会活動も制限されるようになりました。

北海道倫理法人会も活動自粛期間中ではありましたが、Webを活用した勉強会やモーニングセミナーが開催され、積極的に学ぶ会員の姿に感銘を受けました。

6月に緊急事態宣言の解除はされましたが、コロナ禍が続く中、北海道倫理法人会設立35周年記念式典が感染防止の対策をとりながら開催されました。



設立35周年記念式典を終えて。

特集 新型コロナウイルスと 向き合う。

新型コロナウイルスの感染拡大により、すべての業種・業態が大きな打撃を受けています。北海道倫理法人会会員企業の皆様も、売上回復はもとより、北海道スタイルにおける新しい経営手法・店舗運営などの準備に苦慮されていることと思います。今回は、4つの単会の経営者の方に、新型コロナウイルスの影響や、それに対する取り組みなどをお聞きしました。

リモートワークだからこそ 倫理の学びが活かされました。



株式会社FASTCOM 建助事業部 札幌オフィス
次長 梶屋 秀樹(札幌東倫理法人会 幹事 令和元年3月入会)

【実践:「役職者の心得」は、社内でも有効!】

リモートワークが多い中、社員同士の意思の疎通や各チーム内の結束力がなくなるのでは等、幹部役員の中で諸々の懸念事項があがっている中、社員である自分ができることは何かできないか考えた時、自分は倫理で大事な事をたくさん学んでいるので、社内でも実践しようと思いました。各打合せの際、Zoomでの会議でしたが、Zoomの会議が多くなる中、コロナによるストレスも加味してか、笑顔が少なくなってきたように思えましたので、いつも学んでいる「先手の挨拶」ならぬ「先手の笑顔」を徹底致しました。やはり笑顔は伝染するもので、笑いあいの楽しいZoom会議を行うことができ、他の社員もなごやかな雰囲気での会議を幾度と行うことができました。代表でも役員でもない自分がそふしたい、そうしなければと考えるきっかけとなったのは、毎週モーニングセミナー朝礼の「役職者の心得」です。倫理法人会での幹事という立場での「役職者の心得」とは思いますが、自分の会社で役職者である自分には、社内の役職者の心得としてあてはめました。

- 一、社内でお世話役に徹しているだろうか
- 一、社長・役員と心を合わせ、社内のチームワークの向上に徹しているだろうか
- 一、自分の仕事だけでなく、社内全体の組織力を上げる為の動きをしているだろうか
- 一、明るい先手の挨拶(弊社は拠点が各地にある為Zoom会議が多いので、Zoom内で先手の挨拶もしくは先手の笑顔)ができていだろうか
- 一、所属部署だけでなく、他の部署、各チームでの活動の際、全員に対する感謝の心を持って接しているだろうか

といった具合です。

【共有:リモートワークや拠点が幾つかある社内でも有効なチャットワークでの倫理共有】

チャットワークというメッセージのようなアプリを弊社では利用しています。プロジェクトごとや部署ごと、拠点ごとなど各グループがありますが、「社内全体」というグループは社員全員が見れるグループチャットなので、ここに、「今日の一口メモ」というタイトルでモーニングセミナーで学んだことや、職場の教養のページをアップしたりしていました。いい情報と思い、このチャットにアップしても、「いいね」の反応が少なく、アップするのが、嫌になったり照れがでてきてアップするのが億劫な気持ちになることがしばしばでした。「いいことしてるのに何で反応ないんだろうが、だんだん「こんないい情報、みんなに教えてあげるのほったいない」と倫理と真逆の考えも出てきはじめてました。そんな時、モーニングセミナーでの某の次の言葉が自分の心に刺さりました。心即太陽「常に心の燈火を高くかかげ、希望を強くもやし、情熱をこめよう。友に光を分とう。家の、村の、町の希望のみなもととなるう」。この言葉が「いいねの反応がないだけでやめるな、せっかく、いいことをしているの、その志をもっと高くあげろ、社内みんなは友であり家族なんだから、希望のみなもとなれ」と言われているようでした。それから、記事アップの反応はどうでもよく、学んだ情報を社内にも共有することが楽しくなりました。しばらくして、年に一度の社内の決起会が開催されました。その際、社長より以下の通達がなされました。

■モチベ賞

もっとも明るく前向きに自らのモチベーションを上げながら仕事をおこなっている、問題が起きても乗り越えようとするみんなを盛り上げようとしている、会社やみんなを伸ばそうと良い雰囲気作りで貢献している、各自と協力しながら仕事に励んでいる、などなど、そう思える行動言動をとっている方、そう思えた方をピックアップし、決起会時に表彰を行いたいと思います。「また、正社員からアルバイトまで、会社と雇用の関係柄であれば誰にでも投票OKです」「表彰者には賞金or賞品がでます!」「発表は決起会にて行います。自分は札幌のオフィスにいるし、大人数のいる東京本社の方が受賞するものだと思うたら、自分が全社員の投票で1番に選ばれ、当選しました。なんだろうと思ったら、投票のコメントで、「離れているけどいつも役立つ情報とかチャットワークでながしてくれていた」…等のコメントが多数ありました。ちゃんと見てくれていたんだ! (いいねは押しえてないけど(笑)) 卑屈になって、投稿するのをやめなくてよかったーコマでした。これからも社内で心も燈火を高くかかげたいと思います。

札幌市中央区大通西14-1-13北日本南大通ビル2F
<https://ken-suke.jp/sapporo/>

高齢者介護施設・医療施設への 「オンライン面会」の普及。



株式会社ハイ・フライ・サポート

代表取締役 今村 進一(札幌北倫理法人会会員 平成19年7月入会)

声だけでなく表情を見ながらコミュニケーションを取れるオンライン会議アプリ「Zoom」を利用しての「オンライン面会システム」を案内しています。きっかけは、微力ながらこのコロナに対して何か皆さんの力になれないかなと考えていました。そんな折、倫友の方がZoomを利用して某の輪読会などを開催していたことにヒントを得て今の時代に必要だと気が付きました。

私自身、父母が高齢者施設に入居しています。しかもコロナ感染が拡大したことにより面会停止が長期になりほぼ2か月逢えない状況が続きました。「元気ですよ。変わりありません。」と職員さんから報告はありますが不安はぬぐえません。「顔を見て話せたら安心」と最初に母の施設へ提案しました。施設から賛同を頂き5月初旬には実現しました。施設スタッフさんに負担が少ないようにワンクリックで接続できるように設定と操作などサポートしました。画面越しですが母の笑顔を見て本当に安心しました。あらためて顔を見て話すことで安心できることを実感しました。同じ思いをしているご家族さんに喜んで頂けるサービスを多くの施設で導入いただければと思って活動しています。

現在ご利用いただいている施設では、ご家族さんは受付・ロビーで入居者さんはステーション・食堂で施設内での利用です。今後は、施設とご家族さんの家庭をZoomで繋いで家でいながらのオンライン面会、さらに複数のご家族さんと繋いでのオンライン親戚会が実現すると高齢者の孤立を防止することが出来ると思います。上記を応用すると、一般企業でのテレワーク勤務も管理されて勤務させられるとの状態からよりアットホームな働きやすい環境を提案できるようになるものと考えています。

札幌市北区屯田6条6-4-30-301
<https://hiflysupport.com/>

「なければ作ればいい!」 そこから生まれた手作りマスク。



株式会社いずみガーデン

取締役会長 和泉 政義(旭川市倫理法人会会員 平成13年1月19日入会)

令和2年度に入り、2月から5月は本当にマスク不足でした。ドラッグストアには朝早くからの行列。私もその行列に加わってみたいのですが、手に入れるのは非常に困難でした。何時間も待ちながら、ふと思ったのが「自分で作ればいいじゃないか」との発想でした。幸いにも私はミシンを使えるし必要な材料もあると簡単に考えていたのです。これが意外にも難儀をしました。取りあえず作った第1号のマスクを妻に見せると「そんなマスク誰もしないわよ…私は要らないわ」と、何とも冷たい言葉を受けてしまいました。それから、夜も寝るのを惜しみ試行錯誤を直ね 第2号、第3号と多様な方々にアドバイスをもらい改良に改良を重ねた結果、現在のマスクが完成しました。今では妻も愛用してくれていますし、横綱白鵬も着けてくれています。

1時間に2枚しか作れない手の込んだ物で 刺繍入りです。既に無料でお配りしているとのこと。近々旭川市倫理法人会の会員にもプレゼントしてくれるそうで、マスクに旭川の文字が刺繍されます。(旭川市倫理法人会 広報委員長 内澤談)

旭川市東旭川町下兵村40
事業内容/造園工事業 設立/昭和50年11月 従業員数/17名
<http://www.izumigarden.com>

仕事柄、なかなか参加できなかった モーニングセミナーへの参加が可能に!



古田牧場

代表 古田 全利(帯広市倫理法人会 令和元年9月入会)

今回の新型コロナウイルスの自粛期間中、酪農業には急激かつ大きな影響はなく、関連の乳業メーカーや農協、ホクレン、また消費者の皆さまのお陰かと感謝しております。酪農、農業者の私はWebによるモーニングセミナーが開始された事が、倫理の活動をより行える機会となりました。搾乳作業の時間帯が、モーニングセミナーと重なるため、入会してから数回ほどしか参加できていませんでしたが、正式な参加の仕方ではありませんが、音声のみでの、作業しながらの参加が可能になりました。講話者のお話はもちろん、某の朗読(倫読)、また終了後のシェア会など、学ばせていただいております。

Webでのモーニングセミナーの参加は、自分の様な時間的、距離的に参加が難しい方々にも可能性が広がり、とにかくどんな形でも挑戦してみようと思ったからでした。

今後は、まだ自分だけの学びの活動ですが、スタッフ又は家族も交えての倫理の学びができればと思っています。

士幌町字中音西3線181
事業内容/酪農業、乳牛飼養、生乳生産
<http://www.furuta-farm.com>

北海道倫理法人会ホームページ利用についてのアンケートにご協力ください。

この度、北海道倫理法人会では、ホームページをよりご利用しやすいものに改良していくためのアンケートをお願いしております。一度でもご利用いただいた方には是非ご協力をお願いいたします。記載のQRコード・URLへ、パソコン・携帯電話からご回答ください。いただいた回答、ご意見は今後の運営の改善に活用させていただきます。集計データをホームページ上で公開させていただきます。どうぞご協力の程よろしく申し上げます。

調査主体:北海道倫理法人会・各単体会 広報委員会

◎パソコンからはこちらのアドレスを入力してアクセスしてください⇒<https://forms.gle/2myFqxWPFvP7VDk86>

スマートフォンからは
こちらのQRコード
からアクセスできます。

